

あおい通信 第64号

第64号平成22年9月1日
リハビリテーション
デイサービス葵・編集委員会
練馬区東大泉3-17-5
カトウビル3F
電話 03-3978-0919

一日中椅子に座ってテレビを観てゐる事が多く、ドラマ(時代劇)は、もとよりニュースや解説などを観ていろいろ考へる事も多くある。

七月の末に結婚した海老蔵と小林真央のカップルの披露宴の様子が七月末から八月初めにかけて連日ドラマティックに報ぜられた。美男美女の姿に陶然としながらも恋愛の素晴しさに想いをはせた。

恋愛の原点は異性を求める本能的なものでありながら封建時代の『不義はお家の『法度』の思

想からはじまり、昭和のはじめ軍国主義の時代には男の命は国の為天皇の為に捧げるもので女性にうつつぬかす様なのは罪悪とさえ思われた。今から七十年前の学生時代超軍国主義の教育と躰を受けていた真田中に、偶々学校へ講演に来た湯川弘文社の社長が「若い時に恋で苦労した人は後に人間として味がある」と言われた當時としては勇気ある内容の話を聞き、まだ十代の喰い気ばかりの私はカルチャーショックを受けた。

妻は自分で見付けるという信念になり、その為一度もお見合いをしたことがない。幾多の挫折や苦労の後、恋女房を得て今日に至っている。

結婚して半世紀以上も経過し子供も巣立ち、老年をエンジョイしようと矢先、私が脳梗塞となり身体が不自由になって、まさに妻により生かされている。といつてもいい過ぎでない。異性の存在は心の癒しになると、いえ、八十を過ぎた身は体力的にも感覚的にも、もうひと花咲かせてみたいという気も起きないのはまことに寂しい限りだ。

川柳 山村国子
往年の朝の涼風死語となり
エンマさまア閉め忘れてない?釜の蓋

A vibrant red torii gate with intricate carvings, featuring a golden ornament on the roofline and a circular emblem on the upper beam. A person is seen from behind, walking through the open gate into a garden setting.

写真・文 七海邦夫

東京タワーを後にし
て愛宕山を目指す。
手前に青松寺がある。
青松寺は増上寺と共に
麹町貝塚郷（今の紀尾井
町）から移ってきた太田
道灌が文明八年（一四七
六）創建の古刹で江戸曹
洞三カ寺の一つに数え
られた大寺院である。槍
持ち勘助の墓で「奴地
蔵」とも呼ばれる。勘助
は津山藩の槍持ちだっ
た。あまりにも殿様の槍
が重いので行列中に倒
してお手打ちになつてしま
う者まで出たその槍を

判断して主君を諫めた
言ふ話が伝わつてゐる。
「槍の柄を切つて奴は石
なり」「槍の柄を切つて
も忠のきれっぱし」「槍
と腹を切つて末世に残す
槍」などの川柳が残つて
いる。藪内佐年司作の仕
像や屋外彫刻が印象的
だ。長州藩毛利家の菩提
寺で戊辰戦争の際はそこの
陣営となつた。建物は焼
後の一再建で、戊辰戦争時
死者や親兵の病死者を埋
葬した「旧山口藩出身御
親兵合祀乃碑」が立つ。
青松寺は從来播州赤穂



↑急峻な男坂と
一緩やかな女坂

◆編集委員会より
「あおい通信」は、出
様からの原稿を募集し
ています。担当飯島を
お申し出ください。

（神木）を收め御神火で厄払いの後火渡りが行われ七草粥が振舞われる。い。正月七日の新春七草厄除火焚き祭りは、願木が鯉が泳ぐ池や茶店もあって、梅、紅葉の頃がよい。境内は広くは無いよう。境内は広くは無い。

人々の信仰を集めることが出来た。何しろ閻ヶ原の合戦に勝って天下人となつた神君家康公の守り本尊である。最高の開運、勝ち運をも利益としてくださる神様なのだ。

A traditional Japanese illustration of a figure in blue and red robes riding a white horse, carrying a large sword or staff, possibly representing a deity or guardian.



↑ ここは誰でも
間垣平九郎にな
れる？場所です

徒歩でも氣後れしそうなほどの急勾配の石段を馬に乗ったまま駆け上がって社殿の梅を手折り三代将軍家光にさしあげたというもの。

葵は「心と身体のリハビリ」で元気な「笑顔」を作ります

「九」年卷

小林
辰男

私がこの文を書いているのは八月七日、毎日毎日ゆだるような暑い暑い日が続いていますが、皆さん方は大丈夫でしょうか？私は少々バテ気味です。私が美に入所をして、八月一日で丸一年が過ぎました。

白画像

看護師 島元澄重



アルベルビル冬季オリンピック、伊藤みどりさんが女性初のトリブルアクセルを成功させた年にナースの卵だった私はヒヨコになりました。

病棟勤務を十二年間、その後は会社の診療所に勤め、妊娠を機に仕事を休みました。出産後には「子供が一歳になつたら仕事復帰」と決めていましたが、子育てをしてみると成長が嬉しく楽しく、

つて四ヵ月が経ちました
が、皆さんに何ができるかと
かと考えた時…、「ひよこ
ナースの頭から変わらな
い」と。それは「元気」
です。元気の周りには「笑
い」があり、笑いは心と
身体の健康につながり、
様々な効果があると言わ
れています。

この時期を大切に見届けたいと思うようになり、自宅から近いところで働けないかと探して「葵」にたどり着きました。

多くは力所で、前倒の
介護のところも三、四ヶ
所を見て回りましたが私
に合う所がなく困ってい
た処に、ケアマネージャ
ーから連絡があり、それ

が葵さんでした。案内をして下さったのが松本さんで、いろいろと説明をしてくれました。が余りよく理解できませんで、マシーンの使い方など教えて頂き、その時に思った事は、皆さんと一緒に出来るかな…？でも皆さんの笑顔がとても活き活きしていたので、お世話になる事にしました。その時から一年間です。

私の船旅

山村皇子

くには船が唯一の手段…。
S 29年に日航のサンフランシスコ路線が開通したが料金は船の三倍近く、その頃飛行機に乗れたのは公用・商用などで海外に赴任するごく限られた人々でしかなかつた。それが今では逆転、若い人達は船旅＝豪華な旅のイメージを持つ。

私は333年5月6日、前年に結婚した夫の所へ行くため大阪商船の貨客

美の七月の歌『憧れの
ハワイ航路』はS24年
頃の歌で、岡晴夫の明る
い歌声が人々の旅心を煽
ったが、ドル不足に悩む
日本政府が渡航を自由化
したのはS39年だった。
飛行機が出現するまで
島国の中本から外国へ行

体の方も最初は杖をついて歩行していましたが、二ヶ月後には杖なしで歩行が出来、あらつきもありません。今では全く杖なしで日常生活をしています。

待ち遠しいです。これで心身共に回復してきたのがとても良く判つて来ました。

霞が淵

三
なるほど！

霞を隔てた地だったの
で、この名が付いたと
いう。又奥州街道が此
处を通り、関所があつ
たからという説もある。

を持って外務省で【呼び寄せ】の旅券の申請をし、藤山愛一郎外相サインの旅券を受け取り、米国大使館でビザの申請…。そして外務省で四種の注射を受けたが、その中に黄熱病があったのは未だに意味がわからない。

男も加わり、商船三井の
さくら丸でサンフランシスコ・ホノルル・横浜の
航海だった。この船は現在
在の豪華客船の様にブルー
ルもあり、種々の催し物
午後のお茶、子供専用の
遊び部屋など設備が整って
いた。サンフランシスコ
コ・ホノルル間が約八日
ホノルル・横浜間が約十
日位かかったと思う。

間は過ぎ、映画で見た
門橋の下を潜った時は感
慨ひとしおだった。
滞米十年の間に、私は
二度里帰りをした。最初
はS38年に二歳半の長
男と日航のジェット機の
ホノルル経由で往復。日
本はオリンピックを次
年に控えて大きく様変わ
りしていた。二度目はS
40年に、十一ヶ月の女

8月度行
走

8月度行事の結果 麻雀大会



カラオケ会
二十日（金）、「
ージュ」10名

十七日（金）— H
クレメの日
一 ジュ

も綺麗なブルーとなり、平線で空と海が溶け合いう。その船に、アルゼンティンから六十年ぶりに帰国する高齢の男性がいた。横浜埠頭に上陸一歩手先で心臓麻痺で倒れ、おねりの毒だつた。旅では時々してドラマと遭遇する。そして帰りの船は、海上航行の自由化で米国に行き若者達で溢れていた。

9月度行事の予定

横
友
の
会

葵は「心と身体のリハビリ」で元気な「笑顔」を作ります